

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

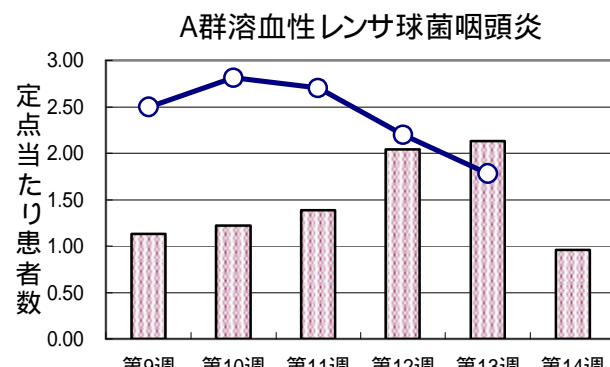
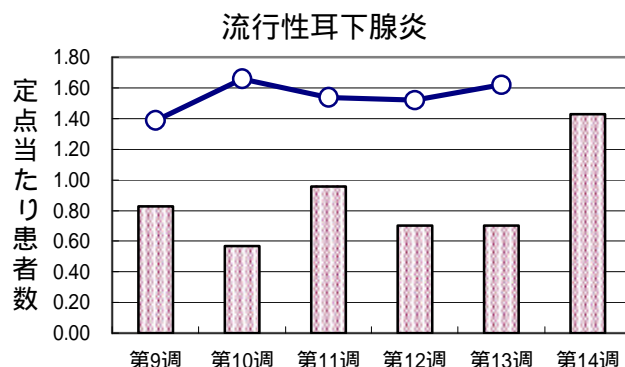
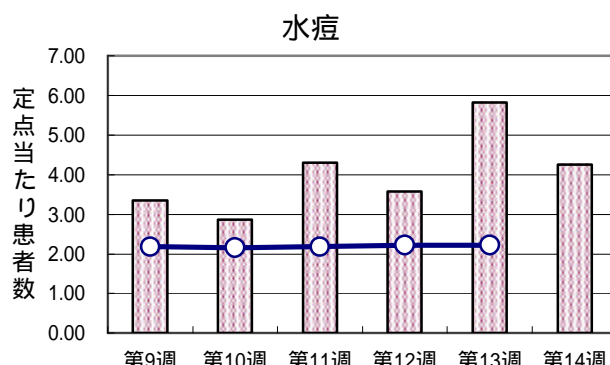
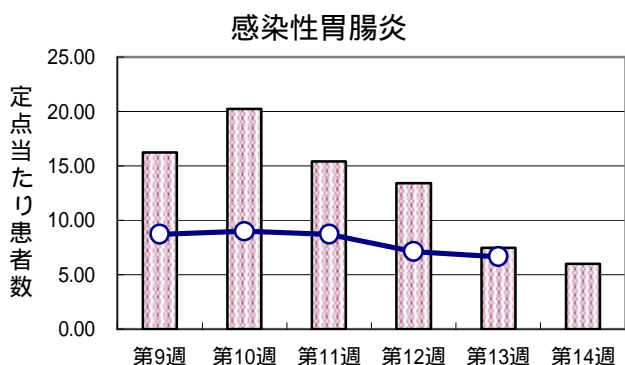
平成18年第14週 平成18年4月3日(月)～平成18年4月9日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

## 注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(138名) 水痘(98名) 流行性耳下腺炎(33名)  
突発性発しん(24名) 咽頭結膜熱(22名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(22名)
- 【感染性胃腸炎】患者報告数は減少しました(172名→138名)。4月3日に病原体定点より提供された1検体からロタウイルスが検出されました。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/rota0603/index.html>
- 【水痘】患者報告数は減少しました(134名→98名)が、過去5年間の同時期と比較して患者報告数が多くなっています。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/suitou.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (DWR) 2006年第12週号 (3月20日～3月26日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第12週 > 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 流行性耳下腺炎 > 2006年の発生動向については第12週まででみると、過去3年間で最も報告の多かった2005年を上回った状態が継続している
・ 病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2005/06シーズン / インフルエンザウイルス2005/06シーズン
・ 速報	小学校でのC群ロタウイルスによる集団感染事例 - 島根県
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

## 全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

## 佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成18年第14週 平成18年4月3日 (月)~平成18年4月9日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第13週)	
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)							3 0.08	6367 1.48	
小児科 (23)	RSウイルス感 染症					1 0.20	1 0.04	2 0.09	243 0.08	
	咽頭結膜熱	10 1.25	6 2.00			6 1.20	22 0.96	27 1.17	1188 0.40	
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	8 1.00	4 1.33		5 1.67	5 1.00	22 0.96	49 2.13	5349 1.78	
	感染性胃腸炎	64 8.00	24 8.00	22 5.50	8 2.67	20 4.00	138 6.00	172 7.48	20025 6.67	
	水痘	16 2.00	28 9.33	20 5.00	23 7.67	11 2.20	98 4.26	134 5.83	6655 2.22	
	手足口病			1 0.25		2 0.40	3 0.13	1 0.04	250 0.08	
	伝染性紅斑	3 0.38			1 0.33	6 1.20	10 0.43	13 0.57	946 0.32	
	突発性発しん	2 0.25	5 1.67	11 2.75	2 0.67	4 0.80	24 1.04	30 1.30	1847 0.62	
	百日咳								41 0.01	
	風しん								16 0.01	
	ヘルパンギーナ				2 0.50		1 0.20	3 0.13	6 0.26	178 0.06
	麻しん (成人 麻しんを除く)								9 0.00	
流行性耳下腺炎	8 1.00	17 5.67	3 0.75	3 1.00	2 0.40	33 1.43	16 0.70	4865 1.62		
眼科 (4)	急性出血性結膜炎			1 1.00			1 0.25		21 0.03	
	流行性角結膜炎	2 1.00					2 0.50	1 0.25	528 0.87	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								5 0.01	
	無菌性髄膜炎								15 0.04	
	マイコプラズマ肺炎	5 2.50					5 0.83	8 1.33	116 0.30	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								5 0.01	
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 五類感染症)

平成18年第14週 平成18年4月3日(月)～平成18年4月9日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
0～5ヶ月		0～5ヶ月	1				2			1						0～5ヶ月								
6～11ヶ月		6～11ヶ月		2	1	23	8			15			2			6～11ヶ月								
1歳		1歳		2	1	25	24	2		7					2	1歳					1			
2歳		2歳		3	3	23	19	1		1					2	2歳					1			
3歳		3歳		4	3	20	16		2						5	3歳					1			
4歳		4歳		3	2	11	10								8	4歳								
5歳		5歳		2	5	14	13		1				1		7	5歳								
6歳		6歳		2	2	6	2		1						5	6歳								
7歳		7歳		1	1	3	1								2	7歳								
8歳		8歳			1	4	2		2							8歳								
9歳		9歳		2	2		1		1							9歳								
10歳～14歳		10歳～14歳			1	6			1						2	10歳～14歳					1			
15歳～19歳		15歳～19歳		1		1										15歳～19歳								
20歳～29歳		20歳以上				2			2							20歳～29歳					1			
30歳～39歳																30歳～39歳								
40歳～49歳																40歳～49歳		1						
50歳～59歳																50歳～59歳	1	1						
60歳～69歳																60歳～69歳								
70歳～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	1	22	22	138	98	3	10	24			3		33	合計	1	2			5			
前期計	3	前期計	2	27	49	172	134	1	13	30			6		16	前期計		1			8			
当期間/前		当期間/前	0.5	0.81	0.45	0.8	0.73	3	0.77	0.8	***	***	0.5	***	2.06	当期間/前	***	2	***	***	0.63	***	***	
増減数	-3	増減数	-1	-5	-27	-34	-36	2	-3	-6			-3		17	増減数	1	1			-3			

\*\*\*は前期計が"0"のとき

